2022年度
成年後見人材育成研修（委託研修･新潟）開催要項

成年後見人材育成研修(委託研修)（以下、「委託研修」）は、日本社会福祉士会から都道府県社会福祉士会への委託により実施される研修です。

新型コロナウイルスの感染防止対策として、2022年度もZoomミーティングを使用したオンラインを基本として実施します（ただし、4日目の演習は集合型となります）。

１．研修目標　（１）専門職後見人としての社会福祉士が身につけるべき知識・技術を修得し、権利擁護センターにおける成年後見人としての一定の力量を確保すること。
（※本研修の修了は、権利擁護センターぱあとなあ後見人等候補者名簿に登録し、受任できる者を養成する「名簿登録研修」の受講要件となります。）
（２）地域で相談援助にあたる者が、成年後見制度活用の知識、技術を修得すること。

２．日　　時　１日目：２０２２年**6月２６日**（日）９時００分～１６時５０分（予定）
２日目：　**7月３０日**（土）９時００分～１６時３０分（予定）
３日目：　**8月２１日**（日）９時００分～１６時３０分（予定）
４日目：　**9月　３日**（土）９時００分～１５時１５分（予定）

３．会　　場　１日目～３日目：**Zoomミーティングを使用したオンライン研修**
４日目：**新潟ユニゾンプラザ４階「大会議室」**（新潟市中央区上所2-2-2）

４．カリキュラム（予定）　別紙参照
（１）講義・演習等：４日間／２３時間
（２）事前課題：指定する６課目は「事前課題」を提出していただきます。
課題内容は受講決定後、順次ご案内します。
なお、課題の提出・管理にはWebツール「Google Classroom」を利用する予定です。

５．受講対象　下記のいずれかの者で、「６　受講要件」の全てを満たす者。
（１）社会福祉士会の権利擁護センターぱあとなあ成年後見人等候補者名簿登録を目指す者
（２）社会福祉士として地域で相談援助を行っている者

６.受講要件　（１）日本社会福祉士会の正会員である都道府県社会福祉士会に所属する社会福祉士
（２）次に挙げる a～c のいずれかを満たす者
a 日本社会福祉士会の基礎課程（基礎研修Ⅰ～Ⅲ）を修了している者
b 日本社会福祉士会の旧生涯研修制度の共通研修課程を１回以上修了している者
c 認定社会福祉士である者
（３）カリキュラムの全課程を出席できる者
（４）都道府県社会福祉士会年会費の未納のない者

７．受講対象都道府県社会福祉士会及び定員

区分	都道府県社会福祉士会名	定員
研修を主管する社会福祉士会（主管社会福祉士会）	新潟県	計30名
指定都道府県社会福祉士会	上記以外	

※申込人数が定員を超えた場合は、主管社会福祉士会の会員の受講を優先します。
※なお、受講申込が一定数に満たない場合は、研修開催を中止することもあります。

8．受 講 費　**５０，０００円**（別途市販テキスト代、約14,000円が必要となります）

※一端納入された受講費は、主催者（研修を主管する社会福祉士会）の責による場合以外は返金いたしません。

9．申　　込　専用申込フォーム（下記URL／Googleフォームを利用）より
お申込みください。

https://forms.gle/A7AVoRfHBNqjvguJA

※右記のQRコードからもフォームへアクセスできます。

※上記申込フォームへアクセスできない場合は、別紙参加申込書をご使用ください。参加申込書を使用する場合は、下記期間内に新潟県社会福祉士会に到着するよう、郵便、メール、FAXにてお送りください。

※申込者数が定員を超えた場合、期間内でも申込を締め切ることがあります。

◆申込期間　2022年４月1日（金）　～　4月20日（水）

◆申込先　　（公社）新潟県社会福祉士会 事務局

10. 受講決定　受講決定は、あらかじめ決められた定員に基づき、次の方法で決定します。

①主管社会福祉士会（新潟）に所属する会員の受講決定は、主管社会福祉士会が決定します。

②指定社会福祉士会（新潟以外）に所属する会員の受講決定は、指定社会福祉士会が受講者を決定し、主管社会福祉士会に推薦します。

※新潟県以外の都道府県社会福祉士会会員からの申込を受けた場合、当該社会福祉士会へ照会し推薦の可否を確認します。

③上記によりがたい事項については、主管社会福祉士会（新潟）と指定社会福祉士会（新潟以外）の協議で受講者を決定します。

＊申込者が定員を超えた場合は「新潟県社会福祉士会の正会員となっている期間」が長い方を優先します。

11. 受講可否の連絡等

・受講可否は、5月10日ごろまでにメールにてご連絡します。申込フォーム（申込書）へのメールアドレスはお間違いのないようご記入ください。また、当会（ njacsw@poplar.ocn.ne.jp　、partner-niigata@ray.ocn.ne.jp　および　niigata.syakaifukushishikai@gmail.com ）からのメールを受信できるよう設定してください。

・申込者が定員を越えた場合は、受講できない場合がありますのでご了承ください。

・受講申込が一定数に満たない場合は、研修開催を中止することがありますのでご了承ください。

・会場案内、受講費の納入方法、テキストの購入方法、事前課題、およびキャンセル等の扱いについては、受講可否の連絡時にご案内します。

12. 修了要件　研修の修了には、次の基準を満たす必要があります。

・面接授業の出席が 100％であること

・事前課題を提出すること

・修了評価で一定の水準を満たすこと

※１～３日目はオンライン研修となります。研修の受講中は、受講者側のカメラをオンにした状態（受講者の顔が Zoom ミーティング画面に表示されている状態）で受講いただきます。これにより受講確

認を行います。

※15 分以上の遅刻・中座・早退があった場合はその課目は欠席とみなされ、修了とはなりません。以下の場合は遅刻・中座・早退とみなされますのでご注意ください。

・各課目の講義開始時間から 15 分以上 Zoom の接続が確認できない（または接続していても 15 分以上離席している）場合

・各課目の講義中に 15 分以上 Zoom に接続していることが確認できない（または接続していても 15 分以上離席している）

・各課目の講義中に 15 分以上カメラがオフの状態が継続している場合

・15 分未満の遅刻・中座・早退が 3 回累積すると、1 回の欠席とみなされます。

※接続不良が生じないよう、安定した通信環境下での受講をお願いします。有線 LAN（または最低限 Wi－Fi）接続されたパソコンでの受講を推奨します。

＊期間内に修了できない場合の代替措置：

欠席した課目数が 4 課目以内（※1 日間相当。ただし「課目 13 今後の後見活動について（修了試験）」は除く）の場合は、1 期（1 年間）に限り受講期間の延長を認め、欠席課目を翌年度に履修することで研修を修了することができます。

13. 研修単位について

（1）日本社会福祉士会の生涯研修制度においては、専門課程の２単位となります。

（2）本研修は、認定社会福祉士制度の研修として認証されています。

認証科目：後見制度の活用（成年）（分野専門/高齢分野、ソーシャルワーク機能別科目群）

単 位 数：２単位

認証番号：20160004

注：分野については、認定社会福祉の認定申請をするときに、自身の申請をしようとする分野の単位として扱うことができます。「後見制度の活用（成年）」は、高齢分野のほか、障害分野、医療分野、地域社会・多文化分野の認定申請者も各分野の単位として扱うことができます。

14. ぱあとなあ後見人等候補者名簿登録について（本研修修了後）

・成年後見人材育成研修を修了したのち、権利擁護センターぱあとなあ新潟後見人等候補者名簿に登録し、後見等受任を希望する場合は、別途「名簿登録研修」の受講が必要です。（新潟県以外の方は、所属する都道府県士会ぱあとなあが実施する名簿登録研修へご参加ください）

ぱあとなあ新潟の名簿登録研修については、詳細が決まり次第別途ご案内いたします。

・ぱあとなあ新潟後見人等候補者名簿への登録にあたっては、別途「名簿登録料」が必要となります（2021年度現在の名簿登録基本料（受任0～3件）は8,000円／年、受任4件以降は加算あり）。

※名簿登録料をお納めいただいた方（＝名簿登録者）は、ぱあとなあ新潟が実施する研修が無料となります。

・ぱあとなあ新潟後見人等候補者名簿登録後、実際にケースを受任した場合は、受任コーディネートに係る事務費（通信費、郵送料、印刷費、担当運営委員・事務局人件費等）として「受任手数料」を徴収します（2021年度現在の受任手数料は5,000円／1件あたり）。

15. 主催：公益社団法人日本社会福祉士会／主管：公益社団法人新潟県社会福祉士会

＊問い合わせ･申込先＊

（公社）新潟県社会福祉士会　事務局（ぱあとなあ研修担当：畠山）

〒950-0994　新潟市中央区上所2-2-2新潟ユニゾンプラザ3階

TEL：025-281-5502／FAX：025-281-5504／E-mail：partner-niigata@ray.ocn.ne.jp

公益社団法人新潟県社会福祉士会

オンライン研修の参加方法

オンライン研修に参加いただくにあたり、事前に準備いただきたい事項、使用機器等についてご案内いたします。

■本研修（Zoomミーティング）に参加するにあたり準備いただきたい事項

インターネットに接続できるパソコン、タブレットで参加が可能です（スマートフォンでの参加は推奨いたしません）。必要な機器をご準備ください。

本研修では、ビデオ会議システム「Zoomミーティング」を使用しますので、事前に「Zoom」アプリを使用予定の機器にインストール／ダウンロードしてください。インストール／ダウンロードは無料でできます。なお、研修に参加するだけであればZoomアカウントの取得（サインアップ）は不要です。

■使用機器の確認（詳細）

①本研修（Zoomミーティング）では、受講者側のカメラを常にオンにしていただいた状態で受講いただき、出席確認をさせていただきます。また、演習の課目では、受講者側のマイクとカメラを使用したグループワーク（ブレイクアウトセッション）を実施します。**パソコン等の端末とあわせて、以下の機器**をご準備ください（※1台の端末で複数名まとめて受講いただくことはできません）。

- **webカメラ**（パソコン等に内蔵されているもの、またはUSB等で接続する外付けのもの）
- **webマイク**（パソコン等に内蔵されているもの、またはUSB、Bluetooth等で接続する外付けのもの）

②音声（スピーカー）は、パソコン等に内蔵されているものでお聞きいただけますが、イヤホンの使用を推奨します（イヤホンとマイクが一体となった、イヤホン付きマイクが便利です）。

③長時間にわたり映像・音声を視聴いただくため、安定した通信状況下でご参加ください。ご自宅や職場等で**有線LAN**でインターネット接続されたパソコンでのご参加を強く推奨します（最低でもWi-Fi接続）。

＊Zoom使用のシステム要件はこちら　https://support.zoom.us/hc/ja/categories/200101697
（Zoomヘルプセンター）

＊Zoomアプリをダウンロードしたら、事前に接続テストを行うことをお勧めします。
Zoomテスト用URL：https://zoom.us/test

＊当会のweb研修参加者用マニュアルもご参照ください　https://csw-niigata.com/news/1444

■Zoomの接続に関して

過去のweb研修において、受講者側の環境調整が必要と思われる事項による接続不備について、研修当日に事務局にご連絡・ご相談が寄せられるケースが多々ありました。受講者のみなさまのパソコン等機器の種類も様々であり、また、プロバイダ等インターネット接続状況も異なるなか、受講者側の通信環境による接続不備については事務局ではお応えできかねますので、ご理解の上、ご参加いただきますようお願いいたします。

■受講環境について

守秘義務が守れる場所での受講をお願いします。カフェや屋外、勤務先で他の職員がいる等の場所での受講はお控えください。